

平成30年度 青年部会活動報告



福井県トラック協会青年部会



平成30年度事業概況

本年度は、本県が幹事県となり(公社)全日本トラック協会青年部会中部ブロック大会をあわら市で開催、過去最多の180名の全国青年組織が参加し、研修会や懇親会を通じて満足のいく活動成果を得ることができた。

労働力確保対策では、県ト協主催の「物流体験！オープンキャンパニー2018」に昨年度に引き続き協力し、藤尾部会長等が、参加した高校生25名に対し、トラックの役割や魅力について説明し、やりがいや体験談を交えながら意見交換を行った。

イメージアップ事業では、トラックの日にて「荷物積み込みお仕事体験と乗車体験」を行い、最大積載量や過積載について楽しく学ぶ機会を与えた。

また、全ト協が行う、「青年経営者等による先進的な事業取組に対する顕彰」に、これまで青年部会が行った労働力確保対策、イメージアップ事業を応募し、中部ブロック初の「会長賞」に選ばれ、全国大会の場で授与式並びに事例発表を行った。

青年部会全体会議



平成30年6月30日(土) リバージュアケボノ 出席32名

【協議事項】

- ・平成29年度事業報告並びに収支決算(監査報告)
- ・平成30年度事業計画、規約の変更

物流体験！オープンカンパニー



平成30年7月21日(土) アオッサ 藤尾部会長他

高校3年生を対象とした「物流体験！オープンカンパニー」を昨年度に引き続き開催、県内10校から25名が参加した。

第1部 物流セミナー



藤尾部会長と新人社員、トラガールがやりがいや体験談を交えながらトラックの役割や魅力について説明した。

第2部 物流施設見学会



1者の会員事業所を訪れ、出発前の点呼や乗車体験、仕分け作業等の職場見学を行った。

第3部 企業求人説明会



初企画となる運送会社限定の企業求人説明会を開催し、会員10者が参加した。

全ト協青年部会中部ブロック大会



平成30年9月7日(金) グランディア芳泉 部会員44名

全ト協青年部会中部ブロック大会が4年ぶりにあわら市で開催され、過去最多の180名が参加した。

研修会



福井県議会議員 清水 智信氏が「マイナスをプラスに変える」をテーマに、ゲンキドラッグストアズ(株) 藤永 賢一氏が「一生一回ーブランド」をテーマにそれぞれ講演を行った。

運営



支部青年部ごとに役割を与え、総勢44名で当日の運営を行った。

トラックフェスタ2018



平成30年10月21日(日) エンゼルランドふくい
部会員7名

荷物積み込みお仕事体験と乗車体験を実施。来場者が楽しみながら「適正積載」「過積載」を学ぶ機会を与えた。

全ト協青年部会全国大会



平成31年2月22日(金) 新宿京王プラザ 部会員11名参加

青年経営者等による先進的な事業取組に対する顕彰の表彰が行われ、福ト協青年部会が表彰。藤尾部会長が事例発表を行った。

石川県・福井県トラック協会青年部会交流会



平成30年3月23日(土) ザ・グランユアーズフクイ 両県部会員59名

初めて隣県で仕事の繋がりが強い石川県とブロックの垣根を越えた交流会を開催し、業務効率化や人手不足解消に向けた意見交換を行った。

自民党青年局局長の佐々木紀氏(石川県)と青年局顧問の滝波宏文氏(福井県)を招き、地方の抱える運送業界の課題について議論した。